

山鹿市民医療センター広報紙

第33号



発行所

山鹿市民医療センター

〒861-0593

熊本県山鹿市山鹿511番地

TEL 0968-44-2185(代)

FAX 0968-44-2420

山鹿市民医療センター「第5回市民公開講座」を開催しました！

9月9日(土)、山鹿市民交流センター文化ホールにて「第5回市民公開講座」を開催しました。

本講座は、熊本県指定がん診療連携拠点病院事業の一環として、市民の皆さまにがんに関する病気や治療等について関心をもっていただくため、平成28年度から毎年開催しておりましたが新型コロナウイルス感染症の影響で3年間開催を休止し、今年度から再開の運びとなりました。

今回は、「山鹿でできる肝がんの予防と治療」をテーマに、当センター地域健診室の鹿子木光葉保健師、消化器内科長の本原利彦医師、病院事業管理者の別府透医師、腫瘍内科長の宮本英明医師、外科医長の織田枝里医師、大阪公立大学肝胆膵外科客員教授の久保正二先生にご講演をいただきました。



参加者の皆さま



早田市長と講師の皆さま

参加された皆さまからは、「ひとりひとりの講演内容がコンパクトにまとめてあり聴きやすかった。」「たくさんの先生のお話をいっぺんに聴けて、とても勉強になりました。」「日頃からの生活習慣が改めて大切だと考えさせられました。検診もしっかり受けて生活も気を付けていきたいと思いました。」「肝がんについて大変勉強になりました。」等のお言葉をいただきました。

参加された皆さまからは、「ひとりひとりの講演内容がコンパクトにまとめてあり聴きやすかった。」「たくさんの先生のお話をいっぺんに聴けて、とても勉強になりました。」「日頃からの生活習慣が改めて大切だと考えさせられました。検診もしっかり受けて生活も気を付けていきたいと思いました。」「肝がんについて大変勉強になりました。」等のお言葉をいただきました。

今回のテーマである、がんの予防・診断・治療・緩和ケアの解説で市民の皆さまのがんへの理解がより深まることを願っています。

第42回 Microwave Surgery 研究会開催報告

9月8日(金)～9日(土)に、山鹿市民交流センターにて「第42回Microwave Surgery研究会」を開催しました。

この会は、1983年に発足し、マイクロ波の誘電熱エネルギーを利用した治療機器とその応用をテーマとする歴史ある全国研究会で、当センターで行われている肝腫瘍の熱凝固療法がその代表的な治療手技の一つです。今回は山鹿市に全国から150名を超える多数の方々にご参加いただき、おかげさまで無事盛会のうちに終了となりました。各方面からご支援とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

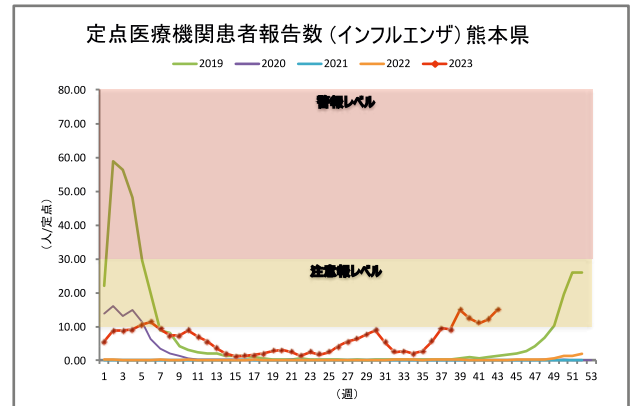
患者さまの権利と責務

- ① すべての人は平等に必要な最善の医療を受ける権利があります。
- ② 病気についてわかりやすく説明を受ける権利があります。
- ③ 検査や治療に関する説明を受ける権利と、それらを受けるかどうか選択する権利があります。
- ④ 他の医師や他の医療機関の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- ⑤ カルテの内容を知る権利があります。
- ⑥ プライバシーを尊重される権利があります。
- ⑦ 患者さまは病院の規則を守る責務があります。

インフルエンザについて

右のグラフは、熊本県内のインフルエンザにかかった方の数を1週間ごとに表したものです。

インフルエンザは例年10月から3月頃までの冬に流行していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、人々の感染予防（マスクの着用や手指衛生、換気、ソーシャルディスタンス）が実施されるようになり、インフルエンザの流行が抑えられていました。しかし、新型コロナウイルス感染症に対する様々な制限が緩和されるとともに、インフルエンザ感染者数も増えています。



◆インフルエンザはどんな症状がでる？

急に高熱（38℃以上）、筋肉痛や関節痛、頭痛や倦怠感（体のだらしさ）などの症状が突然でてきます。続いてカゼのような咳や鼻水といった症状がでてきます。

◆インフルエンザはどうやって予防する？

1. 手洗いまたは手の消毒！

手洗いは、インフルエンザに限らず感染を予防するために最も基本的な方法です。特に外から帰ったときは、まず流水とせっけんでよく手を洗いましょう！（15秒以上かけて洗うと効果的です！）

アルコールによる消毒もインフルエンザウイルスには効果があります。



2. 咳エチケット！

インフルエンザはウイルスを含んだ唾（つば）や痰（たん）などが、くしゃみや咳（せき）によって1～2m程度飛び散り、それが他の人の鼻や口、目から侵入して感染します。

①カゼの症状がある場合は、外出を控えましょう。

②やむを得ず、外出が必要な場合や他の人と接触する場合は、マスクを着用しましょう。

③クシャミや咳をするときは、ティッシュなどで鼻と口を覆います。

使ったティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

④ティッシュを捨てたあと、すぐに手を洗いましょう。



3. 人ごみを避ける！

インフルエンザの流行する時期は人ごみを避けましょう。ご高齢の方や基礎疾患のある方、妊娠中の方などは特に不要不急の外出は控えましょう。

4. 健康管理！

日頃から、バランスのとれた食事と十分な睡眠など生活習慣を整えましょう。

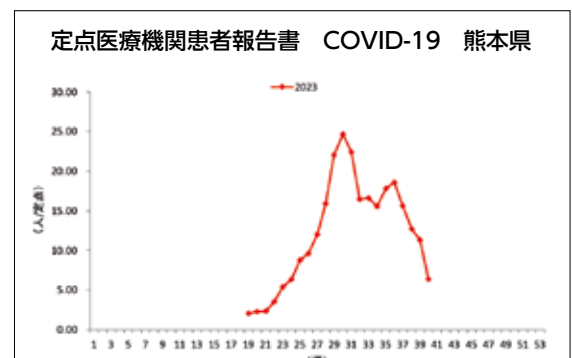
5. 予防接種！

インフルエンザワクチンを接種は、「感染を予防する効果」と「発症した場合に重症化を予防する効果」が期待できます。



★ちなみに！右のグラフは新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行後の熊本県内新型コロナウイルス感染症定点報告数です。

新型コロナウイルスもインフルエンザも基本的な感染予防は同じです。自分自身と周りの大切な人を守るためにも、日常的に感染予防を行いましょう！



がん相談支援センターのご案内

「がん相談支援センター」は、全国のがん診療連携拠点病院に設置されている『がんに関する相談窓口』です。

不安や悩みなどお話を伺い、気持ちを整理したり、一緒に考えたり、必要な情報を探すお手伝いをさせていただきます。

患者さんやご家族、知人や友人の方など、どなたでも利用いただけます。対面相談だけでなく電話等でご相談いただくことも可能です。また、ご希望に応じて匿名でのご相談も可能です。ご相談いただいた内容は、ご本人の了承なしに他の人に知られることはありません。

皆さんには「がん相談支援センター」があることを知っていただき、是非ご利用ご活用いただければと存じます。



年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (9月末現在)
延べ相談者数	677名	613名	19名	588名
延べ相談件数	3071件	2778件	47件	2410件
相談内容 (比重の高いもの)	①不安・精神的苦痛 ②医療費・社会保障 ③受診・入院 ④ホスピス・緩和ケア ⑤介護保険	①不安・精神的苦痛 ②在宅医療 ③受診方法・入院 ④ホスピス・緩和ケア ⑤医療費・社会保障	①ホスピス・緩和ケア ②がんの治療 ③不安・精神的苦痛 ④患者・家族間の関係 コミュニケーション	①医療費・社会保障 ②在宅医療 ③不安・精神的苦痛 ④受診方法・入院 ⑤介護保険

山鹿がんサロンのご紹介

がんサロンとは「患者さんやご家族の方が、がんのことを気軽に語り合える交流の場」です。がんについての不安やつらさを一人で悩まず、お話したり、情報交換をしてみませんか？

感染症の流行状況等によっては、中止や内容が変更となることがありますので事前にお問い合わせください。



- ・日時：毎月第2金曜日 14:00～15:00
- ・場所：山鹿市民医療センター
医療研修センター（1F）
- ・内容：
 - 12月8日(金) ミニレクチャー＋交流会
 - 1月13日(金) 交流会
 - 2月10日(金) ミニレクチャー＋交流会
 - 3月10日(金) 交流会

【当院のがん相談支援センタースタッフのご紹介】

センター長：院長 石河 隆敏
がん専門相談員：豊福(看護師)、福島(社会福祉士)
事務：2名

【お問い合わせ・相談窓口】

電話：0968-44-2185
受付時間：月曜から金曜 8:30～17:15
(土日祝祭日を除く)
場所：正面玄関横

(文責：がん相談支援センター 看護師長 豊福 貴子)

外来担当医表

2023年度

診療科名		月	火	水	木	金
呼吸器内科		※ 後藤 由比古	※ 濱田 昌平	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科		—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科		上野 茂紀	竹野 洋司	本原 利彦	上野 茂紀 竹野 洋司	本原 利彦
内分泌・代謝内科		川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科		大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※ 小國 哲也 担当医	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)		横田 秀峰 中原 達秀 山元 雅典	工藤 智志 中原 達秀 山元 雅典 / 湯本みずほ	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰 湯本 みずほ	手術 (担当医)
外科		別府 透 石河 隆敏 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 辛島龍一 / 織田枝里	手術 (担当医)	別府 透 石河 隆敏 尾崎 宣之
乳腺外科		—	※ 富口 麻衣 (完全予約制)	—	—	—
泌尿器科		—	※ 原田 成美	—	※ 神波 大己 教授	—
小児科		※ 石井 真美 9:00～16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※ 石井 真美 9:00～16:30まで 予防接種(午後)	※ 石井 真美 9:00～16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
セ ン タ ー 器	耳鼻咽喉科	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
	眼科	—	非常勤医師 (完全予約制)	非常勤医師 (完全予約制)	—	—
産婦人科		※ 片渕美和子 (午後)	※ 片渕美和子 (午後)	—	非常勤医師 * 片渕美和子(午後)	非常勤医師
緩和ケア内科(予約制)		織田 枝里	堀 和樹	織田 枝里	堀 和樹	—
総合診療科		吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来		外科医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	吉岡 明子 / 消化器内科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診		高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。

当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。

※ 非常勤医師です。 * 第2、第4のみ診療となります。

特殊・専門外来

2023年度

名 称	担 当 医 等	実 施 日	診察場所
外 来 化 学 療 法(予約制)	担 当 医	毎週 火曜・水曜	各 診 療 科
	宮 本 英 明	毎週 金曜（がん薬物療法専門医）	
禁 煙 外 来 (予約制)	坂 田 和 子	毎週 月曜（午後）	Aブロック
睡 眠 時 無 呼 吸 外 来	坂 田 和 子	毎週 火曜・木曜（午後）	
小 児 科 予 防 接 種	※ 石 井 真 美	毎週 水曜（受付時間13:30～15:30）	
ス ト ー マ 外 来	担 当 医	毎月 第3水曜（午後）	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片 渕 美 和 子	12/4月、5月、11月、12月、14月、18月、19月、25月、26月、28月	
P E G 外 来	担 当 医	毎月 第2水曜（午後）	
セカンドオピニオン外来（予約制）	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>